

# 「お住まいの地域の困りごと アンケート」集計結果

和歌山市生活支援体制整備事業

第6圏域 第2層協議体事務局

# アンケート配布及び回収状況

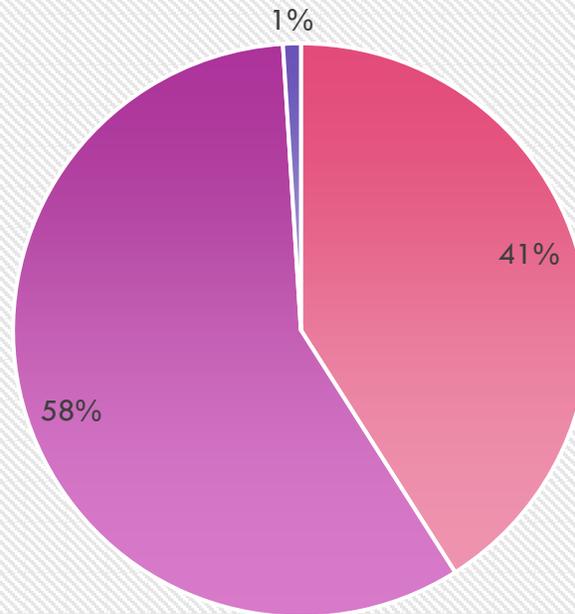
	地区名	配布枚数	回収状況	連絡先を書いている人 (担い手見込み者)
1	紀伊	3,000	481	63
2	川永	2,200	309	50
3	山口	800	125	13
計		6,000	915	126

問1①

あなたの性別を教えてください。

1. 男性      2. 女性

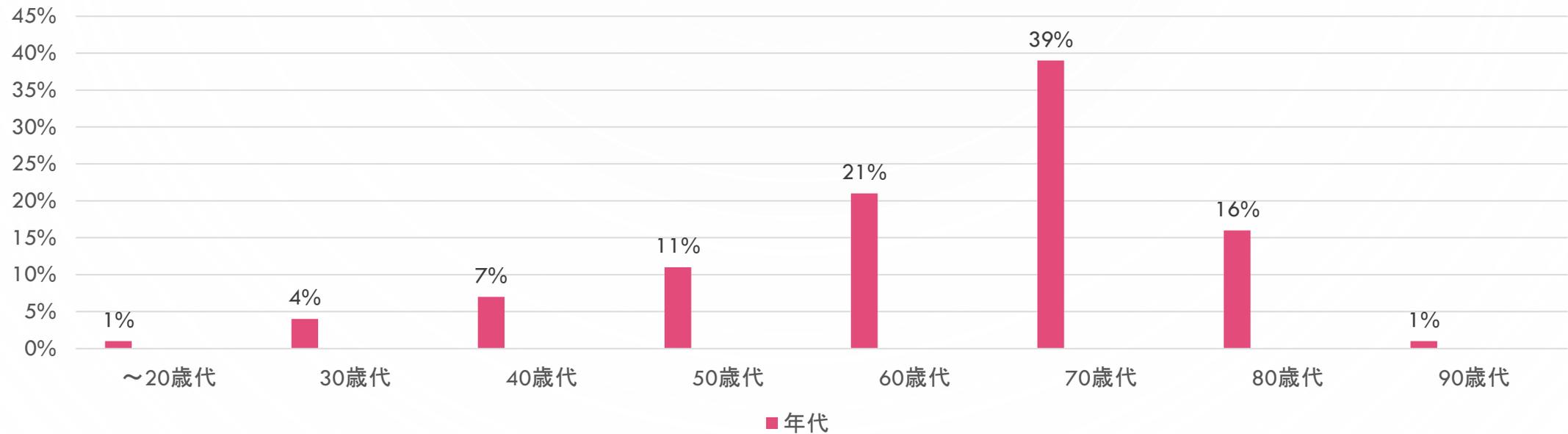
回答者数 915名



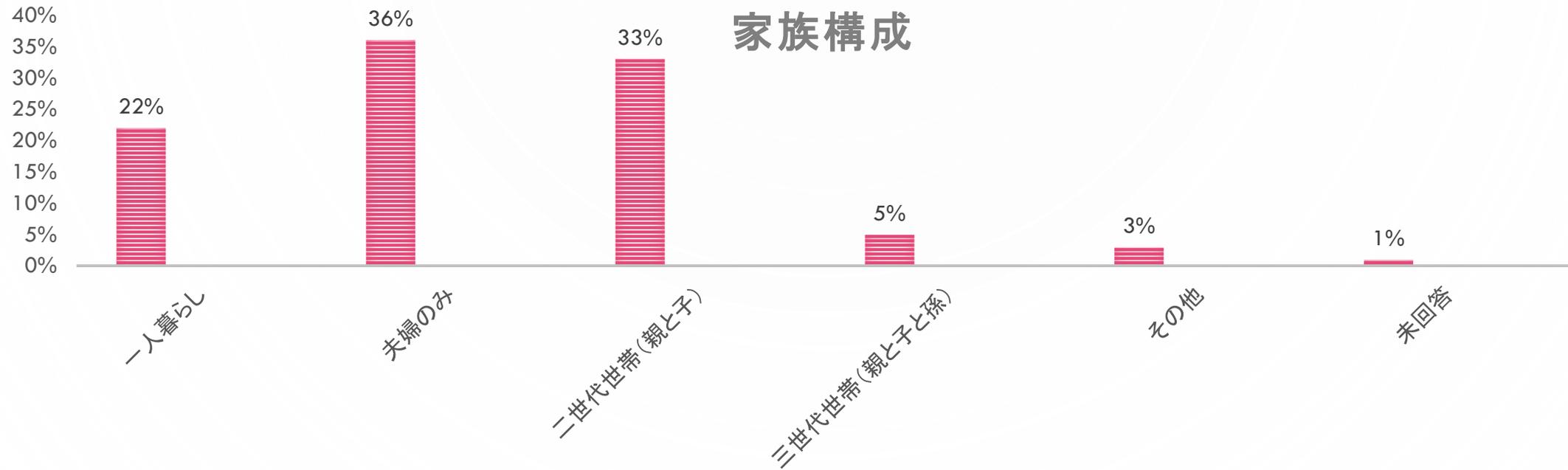
- 男性 379
- 女性 528
- 未回答 8

## ②あなたの年齢を教えてください(1つに〇)

年齢別

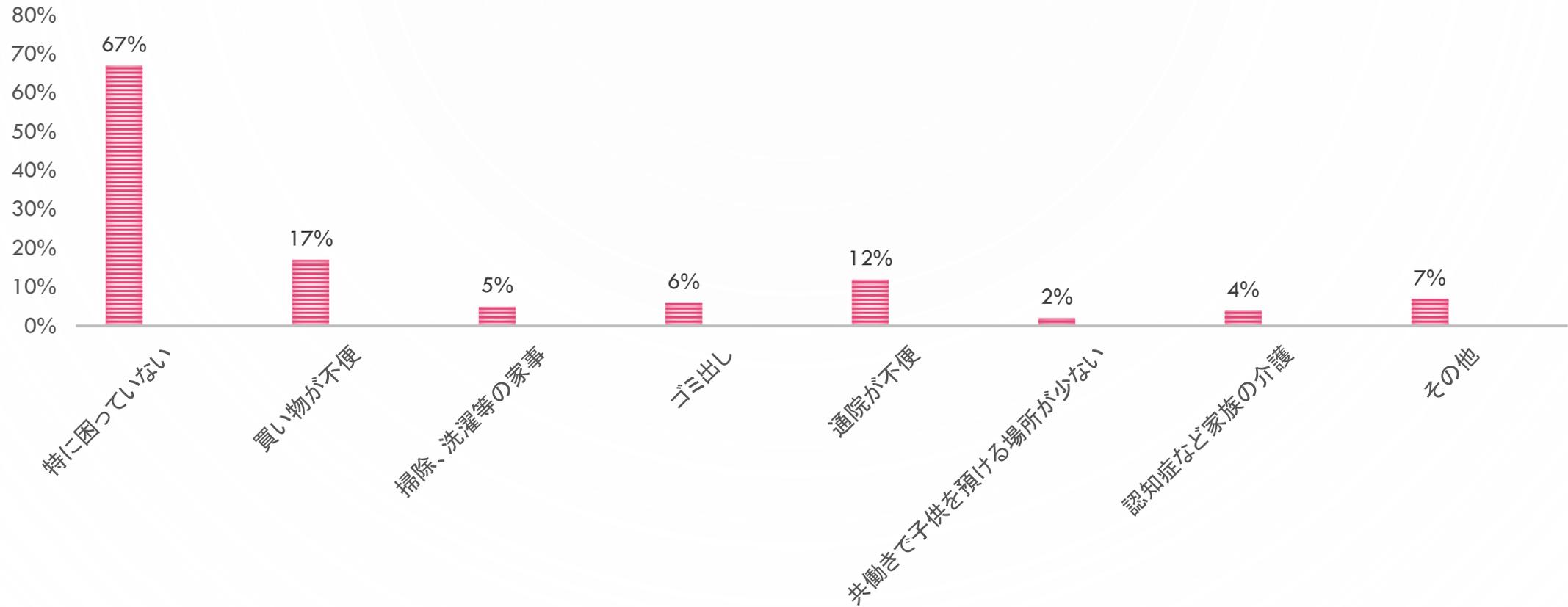


### ③ あなたの家族構成を教えてください(1つに〇)



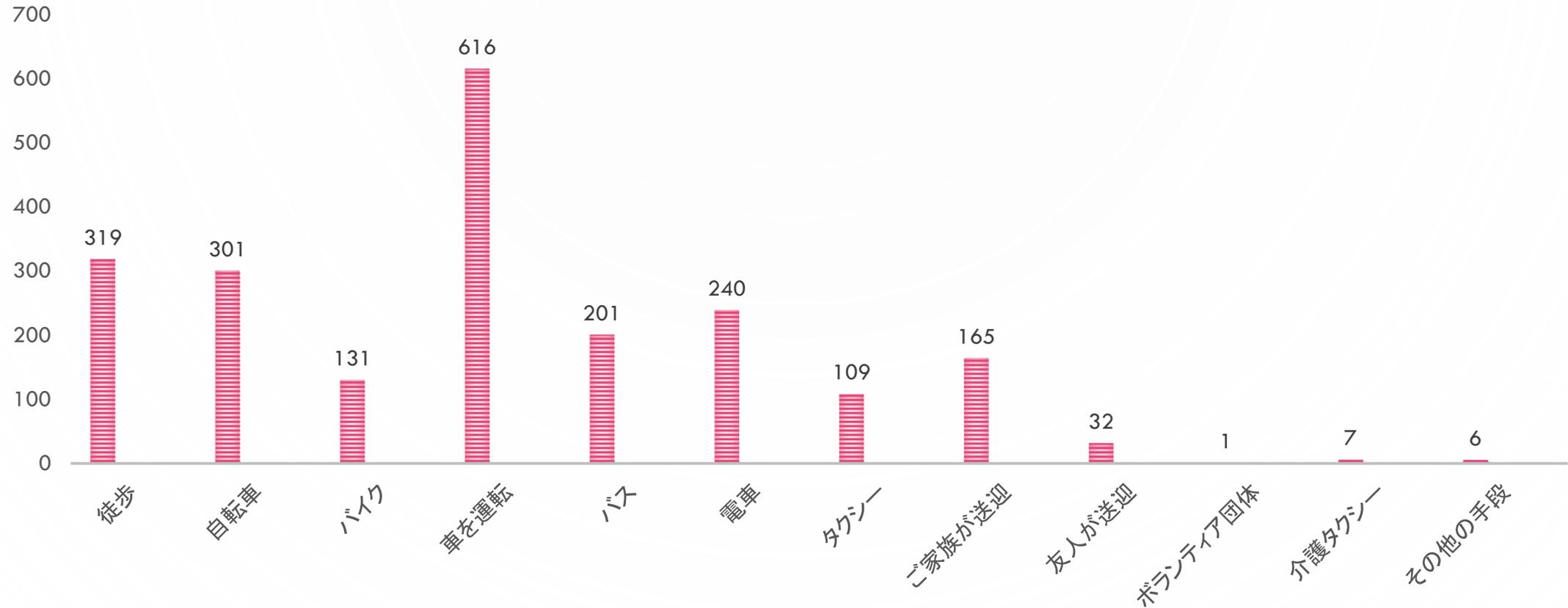
## 問2 日常生活の中で困りごとは何かありますか？

### 日常生活での困りごと



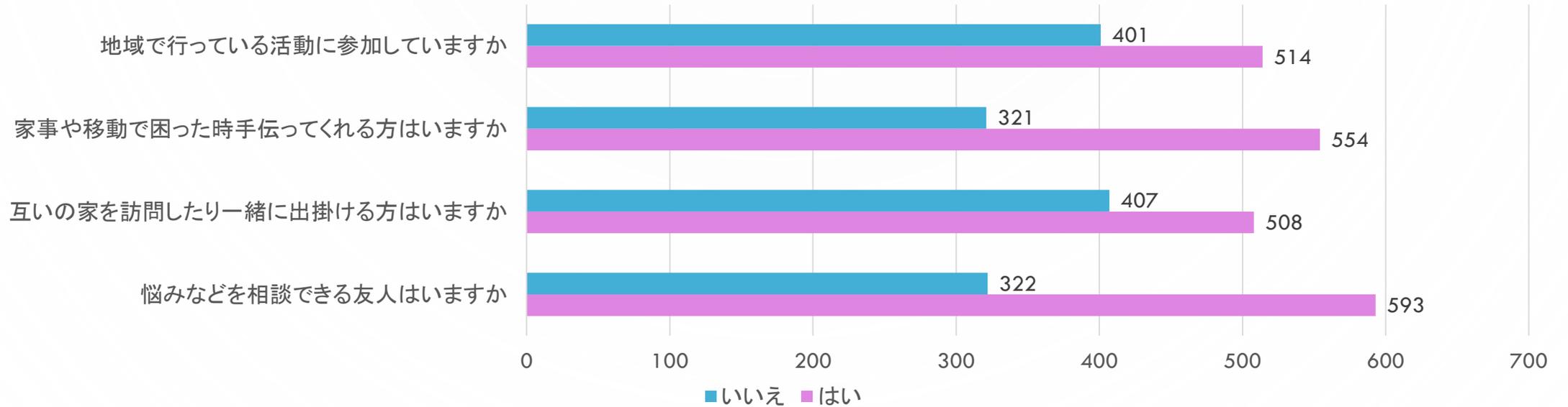
# 問3 外出の移動手段はどうされていますか？ (あてはまるものすべてに○)

## 外出の移動手段

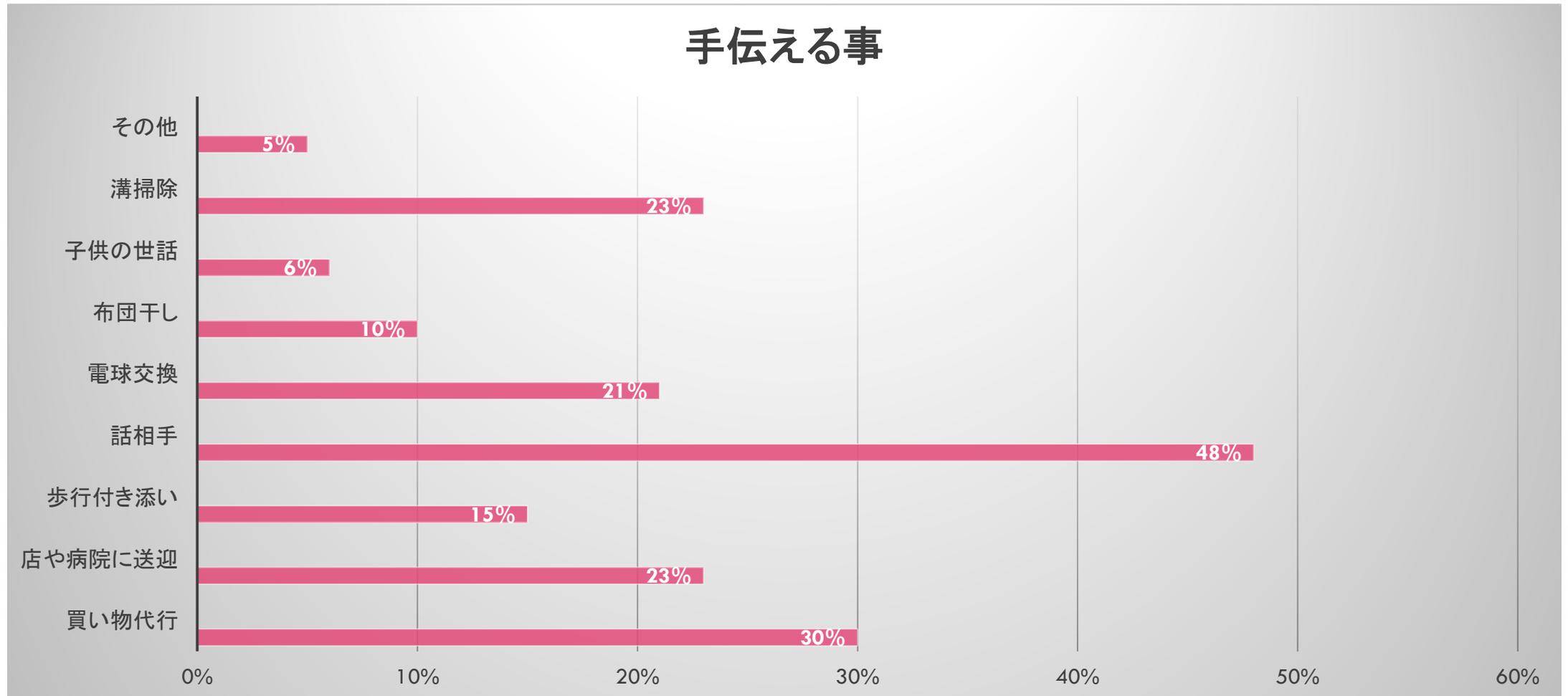


# 問4 ご近所との交流についてお聞かせ下さい (はい、いいえ いずれかに○)

## ご近所との交流



問5 少子高齢化に伴い、ご近所での支えあいが必要だと言われていています。貴方が「これなら手伝える、手伝いたい」というものはありますか？

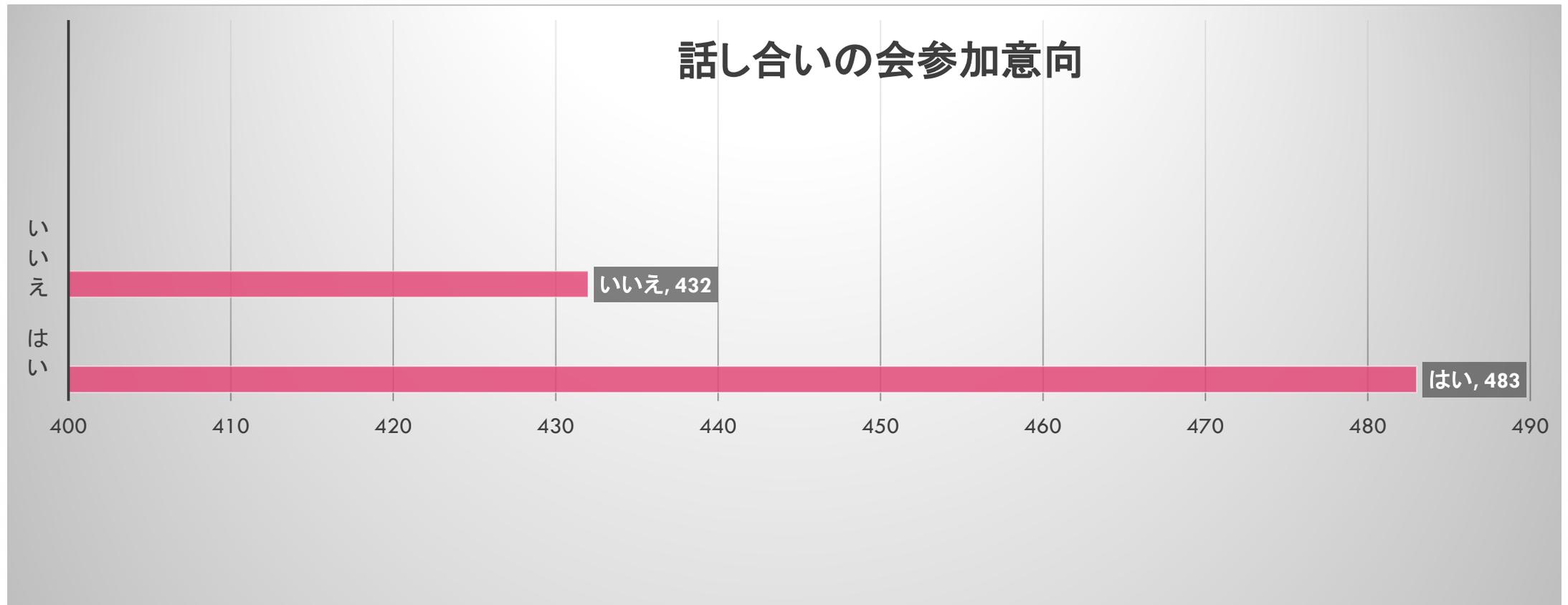


問6 お住まいの地域が「こんなふうになればいいな」という思い、あるいは「こんな地域をつくりたい」という思いをお聞かせください。

特に多かったご意見を記載します。

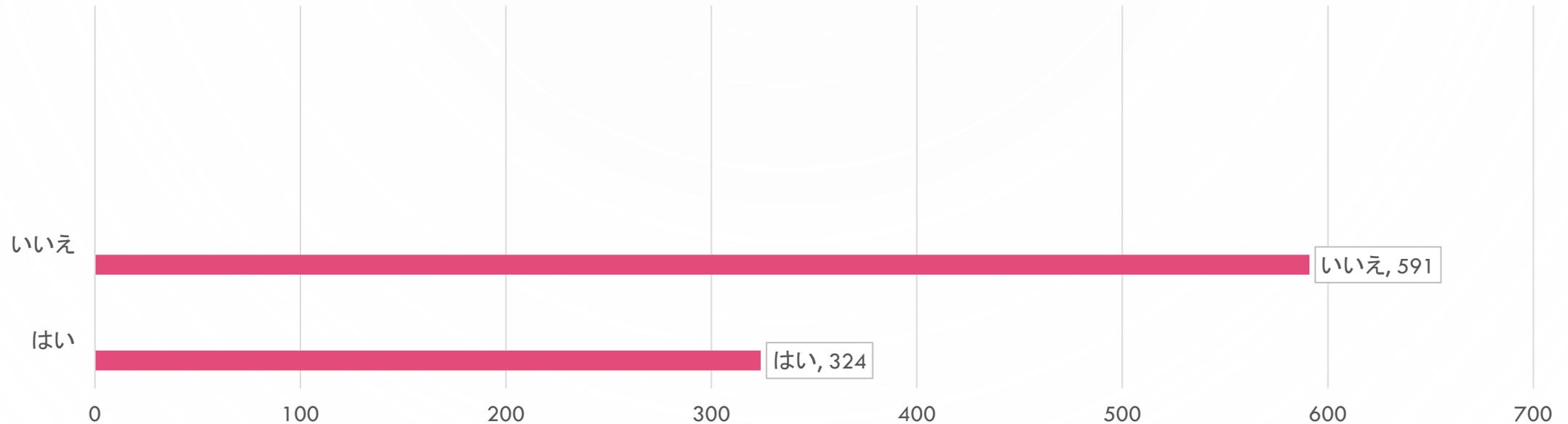
- ・昔ながらの昭和のようなつながりのある地域(困ったことがあってもお互い助け合える)。
- ・世代間交流の活発な地域(男女年齢問わず集える場所等があれば)。
- ・交通手段の充実した地域(現在は困っていないが、免許返納後どうすれば…)
- ・安心して子育てができる地域(子どもを遊ばせる場所が少ない)。
- ・障がいを抱えた方でも安心して暮らせる地域。

問7 お住まいの地域で皆様がより幸せな暮らしができるように、地域のこれからを誰もが気軽に話し合える会を開きたいと考えています。こういう会に参加したいと思いますか？



# 問8 支えあいの地域づくりを目指すためには、困りごとに対応して頂ける担い手が必要です。活動に参加したいと思いますか？

活動参加意向



話し合いに参加したい、支えあいの活動に参画をお考えの方  
方々で連絡先を記入いただいた方

地区名	人数
紀伊地区	63名
川永地区	50名
山口地区	13名
合計	126名